

回れ、巡れ、喜び

Sustainability Report 2022

エンビプログループ サステナビリティレポート



回れ、巡れ、喜び

資源循環のリーディングカンパニーとして持続可能社会実現の一翼を担う。

不要物を回収して再資源化する、

そして再生された資源が巡り、誰かの社会生活を支え、誰かの喜びに繋がっていく。

それは、私たち自身の喜びでもあり、未来へ推進するための原動力。

創業から変わらず、基幹事業として取り組み続ける資源循環事業をこれからも追求し、責任を果たし続けることが私たちの使命です。

資源循環のリーディングカンパニーとしてエンビプログループが必要とされる存在であり、成長し続けることが持続可能社会の実現に繋がっていくと確信しています。

「回れ、巡れ、喜び」すべてのステークホルダーとともに、喜びの環を回し続けること。

それが、エンビプログループの願いであり、未来への約束です。



Mission Statement

持続可能社会実現の一翼を担う

エンビプログループは、ミッションステートメントとして

「持続可能社会実現の一翼を担う」を掲げています。

当グループが事業を通じて社会にどのような貢献をしていくのか、

その存在意義を示したものです。

Contents

- 01 コーポレートビジョン
- 02 目次・ミッションステートメント
- 03 企業理念・編集方針
- 04 トップメッセージ
- 05 サステナビリティ戦略
- 05 トップインタビュー
- 09 ミッション実現のためのマテリアリティ(重要課題)特定
- 10 価値創造プロセス
- 11 SDGsの達成に向けた様々な取り組み
- 12 ビジネス
 - 12 事業の全体像
 - 13 セグメント別 業績ハイライト
 - 14 ハイライト
 - 15 資源循環事業
 - 21 グローバルトレーディング事業
 - 25 リチウムイオン電池リサイクル事業
 - 26 障がい福祉サービス事業
 - 27 環境経営コンサルティング事業
- 29 ESGへの取り組み
 - 29 環境
 - 34 社会
 - 41 ガバナンス
- 44 財務・会社データ

企業理念 Corporate Philosophy

そうぎょうきぎょう 創業企業

つねに社会にとって必要な事業を創造しつづける
 日々創業 ... 初心を大切に日々創業精神で仕事をする
 歴代創業 ... 代々初代の志を持って新事業を創造する
 全員創業 ... 全社員が自分に合う第一人者の道を拓く

じゅんかんきぎょう 循環企業

助け合い、活かし合い、分かち合う喜びの環を回しつづける
 快労 助け合い、補い合って気持ちよく働く
 活財 あらゆるもののいのちを活かして使い回す
 還元 利益や喜びを共に生きる人たちと分かち合う

ぐどうきぎょう 求道企業

永遠につづく企業の道、人の道を追求しつづける
 選難の道 ... 安易な道を選ばず求められる道を歩む
 独自の道 ... 特質を生かし人のやらないことをやる
 感謝の道 ... 生かされていることに感謝し慢心をしない

※監修 未来デザイン研究所 えにし屋 清水義晴氏
 2004年3月20日制定

最も大切にする価値観でありDNA

2000年頃になると循環型社会や環境問題に関する意識の高まりから、リサイクルに対するニーズ、各種法令の整備など事業環境が大きく変化しはじめました。当グループにおいても、成長するスピードは高まり、変化の度合いは大きく、人材は増加し、地域を超えて活躍しはじめました。

同時に何か漠然とした不安を感じるようになりました。会社が順調に発展しはじめているにもかかわらず、これまでの長い間何か足りないと感じ続けていたものを再認識しました。木が成長し、幹は伸びますが、それを支える根を大きく張る必要があると。

表面の変化に左右されない、確固たる思想、理念が確立されていない事によるものだと感じ、2004年、私たちは企業理念を制定しました。

創業者の人生観、理念や口癖、幹部社員の人生観、想いなど会社に内在している考え方を紡ぎだし、約1年間かけて明文化しました。

どんなに私たちをとりまく環境が変化しても、決して揺らぐことなく、また今後2000年間でも通用するような永続性を持ち、全ての行動の規範となる企業理念、「最も大切にする考え方」はこうして作り上げられました。

編集方針

本レポートは、(株)エンビプロ・ホールディングスが発行するサステナビリティレポートとなります。エンビプログループの企業理念や、事業戦略・環境・ガバナンスなどに関する非財務情報全般にわたる取り組みをご紹介します。さらに、今後の計画を含む将来の見通しについても一部ご紹介しています。

報告対象範囲

(株)エンビプロ・ホールディングスと以下グループ会社9社を報告対象としています。(株)エコネコル、(株)NEWSCON、(株)3WM、(株)クロダリサイクル、(株)しんえこ、(株)アストコ、(株)東洋ゴムチップ、(株)ブライトインペーション、(株)VOLTA

報告期間

2021年7月～2022年6月(活動内容、計画については、一部それ以降も含みます)